

目次

はじめに	6
------	---

第1章 コンプライアンスの基礎

I. コンプライアンスの考え方

1. コンプライアンスの意味	7
(1) コンプライアンス概念の見直し	7
(2) コンプライアンスの意味	9
(3) 「企業倫理の遵守」と「社会的要請に応えること」との関係	10
(4) コンプライアンスと法令遵守の関係	11
(5) 法律を超えた社会からの要請と倫理綱領の役割	12
(6) 企業価値を高めるエシックス・コントロール	13
(7) わが国企業での倫理の捉え方	17
(8) 企業パフォーマンスの新しい基準	17
(9) コンプライアンスと企業不祥事予防機能	18
(10) コンプライアンスと法務（リーガル）機能の違い	18
2. コンプライアンス重視の経営が求められる背景	20
(1) 企業不祥事の多発	20
(2) 内部告発の増加	23
(3) 規制緩和の流れと企業の自己責任	23
(4) 企業の評価・選別における動き	24
3. コンプライアンス経営のメリット	25

II. コンプライアンス論の系譜

1. アメリカにおけるコンプライアンス論の確立	29
(1) アメリカにおけるコンプライアンス論の確立	29
(2) 1970年代～1980年代	30
(3) 1990年代	31
(4) 「連邦量刑ガイドライン」の内容	32
2. わが国企業における倫理綱領導入への取り組み	39

(1) 商人道と社是・社訓	39
(2) 「企業行動憲章」の改定と不祥事の頻発	39
(3) 何が欠けていたのか	40

第2章 コンプライアンス体制

I. コンプライアンス体制の整備・確立

1. はじめに	43
2. あるべきコンプライアンス体制とは	45
(1) 経営者主導のコンプライアンス体制づくり	46
(2) 社内浸透のメカニズム	47
3. コンプライアンス体制構築のポイント	51
(1) 基本的な考え方	51
(2) コンプライアンスに関する取締役の重要性	53
(3) コンプライアンスを徹底する管理プロセス	56
(4) 体制構築の基本的なプロセス	57
(5) 倫理規範や法令等の範囲	58
4. コンプライアンス体制の整備・確立	60
(1) 取締役会と取締役	60
(2) 監査役会と監査役	66
(3) コンプライアンス統括部門	66
(4) コンプライアンス・オフィサー	69
(5) コンプライアンス担当者（責任者）	72
(6) コンプライアンス委員会	72

II. コンプライアンスにかかる方針・規程の整備

1. コンプライアンスに関する方針・文書と求められる要件	74
2. コンプライアンス・ポリシー	77
(1) コンプライアンス・ポリシー	77

(2) コンプライアンス・ポリシーの内容	77
(3) 行動指針について	78
3. コンプライアンス・マニュアル	80
(1) コンプライアンス・マニュアル	80
(2) コンプライアンス・マニュアルの内容	80
(3) コンプライアンス・マニュアルの周知徹底	82
4. コンプライアンス・プログラム	84
(1) コンプライアンス・プログラム	84
(2) コンプライアンス・プログラム制定基準	84
(3) コンプライアンス・プログラムの効果的な運用	85

III. コンプライアンス監視体制

1. コンプライアンス環境	87
(1) コンプライアンス関連情報の一元管理体制	87
(2) コンプライアンス関連情報の収集・管理	88
(3) 研修・教育システムの整備	90
(4) 不祥事件や苦情等に対処する体制	90
(5) 内部通報制度	93
(6) 人事制度上の施策	99
2. 制裁（懲罰）規定の整備・運用	100
(1) 取締役ならびに監査役等の責任	101
(2) 制裁（懲罰）規定等の整備・運用	104
3. 内部監査部門の役割	106

第3章 企業の社会的責任（CSR）と社会的責任投資（SRI）

I. 企業の社会的責任（CSR）

1. CSRの基本的な考え方	109
(1) CSRとは	109

(2) CSRに関するキーワード	110
(3) CSRの内容	112
(4) 企業がCSRに取り組むことの意義	113
2. CSRの歴史的展開	116
(1) CSRの歴史的背景と現状	116
(2) CSRへの関心の高まり	119
3. CSR推進のポイント	122

II. 社会的責任投資（SRI）

1. SRIとは	127
2. 主要国におけるSRI	128
(1) 欧米におけるSRIの歴史	128
(2) わが国におけるSRI	132

III. 宣言、ガイドライン等

1. CSRと国際的なガイドライン	135
-------------------	-----

第4章 経営管理論

I. コンプライアンスと経営管理

(1) コンプライアンスと経営の関わり	153
(2) 企業経営から見たコンプライアンス	154

II. 企業組織論

1. 所有と支配の分離～バリー&ミーンズの研究～	156
2. 企業組織の形態	157
(1) 組織形態の種類	157

(2) 組織の具体例	157
------------------	-----

III. 経営管理論

1. 管理過程論	160
2. 官僚制理論	162
3. 人間関係論	163
4. 有機的組織と機械的組織～バーンズ&ストーカーの研究～	164
5. リーダーシップのコンティンジェンシー論	165
6. モチベーション論	166
(1) マズローの欲求5段階説	166
(2) X理論とY理論 ～マクレガーの研究～	167
(3) ハーズバーグの研究	168
